



左から「ファンキーなヘアで決めています」とYOKOPIEさん、「ニューヨークの黒人がテーマ。」の岩田さん、「安くあげる古着好き。」の中江さん、広瀬さん、「動くN.Y.」のたけのじさん、赤いキャップがよく似合うKEN西村さん……でした。



いつもながらパワフル&エネルギッシュ。華麗なダンスをフロントアクトで披露してくれたSoul Staffのメンバー。



「彼女っほいでしょ!」だって、ホント可愛い星本幸一郎さん(右)。「かぶりものがアクセント。」って言う松本幸輝さん(中)。「何よファッションは50'5よ!」と奥野真奈美さん(左)。今度はもっと非日常的な恰好も見せてネ。



「外人センスが股に見えるでしょ。」とティナ・クローファさんとお友達の内川弥生さん。

「ファッションはソウルっがテーマ。」と話してくれたのは塚本万美子さん(左)と崎美紀さん(右)。一番右はしの男性はカイアカム土曜担当の米川安直さんでした。お二人とは何の関係もございません。

LIKE A "E.W.&F." DISCOGRAPHY  
— 2/14(SUN) MAHARAJA 祇園 —

E.W.&F.の名がこの街で騒がれるのは、'79年3・31の府立体育館以来だろうか。残念ながらモーリス・ホワイトとフィリップ・ベイリーの姿は見えなかったが、それでも愛がテーマのソング&サウンドは健在だった。「シャイニング・スター」で愛を囁くカップル、「セプテンバー」で懐しの青春を口々にするグループと、この夜はとりわけGROOVYな連中がマハラジャ祇園を賑わしていた。



おすましショットは宮崎英治さん。



ウーメンマイッタ。タカコさんとソングさんのスーパー2ショット。



カジュアルな三人組はチエさん(左)あや子さん(中)フーちゃん(右)。



「テーマは靴みがきの少年とその親方ですって」安達忍さんと堀本さん(右)。



